

(副理／161109／予理3／審)

2017年度 一般社団法人 大曲青年会議所

基本方針

総務広報委員会担当

副理事長 齊藤 靖之

1 大曲青年会議所は創立45周年の歴史の中で、この地域に必要とされる様々な活動を展
2 開し、地域社会に貢献してきました。本年は節目の年として、さらなる情熱を持ち明るい
3 豊かな社会の実現へと踏み出さなければなりません。大曲青年会議所が地域に欠かせない
4 存在としてあり続けるには、地域社会を巻き込んだ運動を展開し、効果的な情報発信を行
5 わなければなりません。そして我々の活動に対して理解者や協力者を作る必要があります。
6 まずは、大曲青年会議所が魅力ある事業を展開していくために、会務管理の徹底と各委
7 員会の企画・実施・検証までの運営を円滑にサポートします。そして、我々の活動目的や
8 事業を地域社会より理解して頂くために、ホームページ・SNS・マスメディアを効果的
9 に活用し、地域住民にとって魅力ある情報を発信して行きます。さらに、我々が行ってき
10 きた事業の成果を検証し、今後の事業発展へ繋げるために、褒賞事業を通じて対内外へ発信
11 します。また、中和国際青年商會と先輩諸兄が築いた友情と絆をさらに深めるために、会
12 員が国際的な意識を養い、自らの組織へフィードバック出来るように互いの意見を積極的
13 に取り入れ、国際交流の機会を創出します。そして、創立45周年を迎える本年、歴史が
14 紡がれてきた大曲青年会議所の先輩諸兄と関係者の皆様へ感謝の意を伝えるために、これ
15 までの歩みを振り返り創始の志を再確認し、これからの時代にあった方向性を見据え、新た
16 なスタートを切る機会を創出します。さらに、これまで大曲青年会議所が行った活動記録
17 が、かけがえのない歴史として次世代に繋げるために、記録整理し管理徹底して行きます。
18 地域社会の当事者である我々JAYCEEの責任ある行動が、組織の元気と活力を生み
19 出します。協力者がいる恵まれた環境を活かして、流されるのではなく主体性を持った行
20 動が、本年度掲げる「和」となって会員の成長に繋がり明るい豊かな社会を築き上げます。